

(様式第1号)

■ 会議録 □ 会議要旨

会議の名称	第13回芦屋市環境づくり推進会議
日時	令和3年10月18日(月) 14:00~16:00
場所	芦屋市役所北館4階 教育委員会室
出席者	会長 長井 彦一郎 副会長 池内 清 委員 浦川 朋子 委員 大脇 巧己 委員 冬頭 佐智子 委員 半田 孝 委員 松原 洋子 委員 井岡 祥一 委員 森田 昭弘
事務局	環境課長 富松 正貴 保全係長 岡本 祐子 課員 芝本 裕真
会議の公開	■ 公開 ----- □ 非公開 □ 一部公開 会議の冒頭に諮り、出席者○人中○人の賛成多数により決定した。 〔芦屋市情報公開条例第19条の規定により非公開・一部公開は出席者の3分の2以上の賛成が必要〕 <非公開・一部公開とした場合の理由>
傍聴者数	0人(公開又は一部公開の場合に記入すること。)

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議事

ア 令和3年度ポスター展審査(環境づくり推進会議賞)

イ 令和3年度子ども環境作文コンクールの選考結果について

ウ 子ども環境作文コンクールの展示について

(3) その他

次回(第14回)日程 月 日() : ~ :

(4) 閉会

2 提出資料

令和3年度ポスター展(環境づくり推進会議賞)入賞者一覧

会議次第

【資料2】子ども環境作文コンクール順位表

【資料3】子ども環境作文コンクール展示の様子(昨年度)

【資料4】令和3年度子ども環境作文コンクール(アンケート結果)

【資料5】令和2年度子ども環境作文コンクール(昨年度アンケート結果)

3 審議内容

-----入室いただいた委員から随時，ポスター展審査（約30分）-----

事務局 本日は、お忙しい中ご出席いただきありがとうございます。議事に入ります前に、今年の6月をもって生活協同組合コープこうべの新島委員が異動され、代わりに冬頭委員が委嘱されましたので、ご紹介させていただきます。

冬頭委員 冬頭です。よろしくお願いいたします。

事務局 ありがとうございます。それでは長井会長，会議の進行をお願いいたします。

会長 はい。まず，事務局から委員の出席状況の報告をお願いします。

事務局 委員12名中，本日9名がご出席でございます。半数以上の出席をいただいておりますので，本会議は成立しております。

会長 それでは，議事に入ります。次第に沿って，事務局から説明願います。

事務局 まず，今年度のポスター展についてですが，審査の結果，7点の作品を環境づくり推進会議賞として決定します。なお，入賞作品につきましては，令和3年12月1日～12月17日の期間中，市役所北館1階の展示スペースで展示する予定です。是非ご覧ください。

会長 ありがとうございます。今年度のポスター展について，他にご意見があればお願いいたします。

森田委員 感想ですが，この会議の目的である自然環境の保全というテーマで考えると，それをテーマにしたポスターが少なかった印象を受けました。どのようなテーマで募集をかけていましたか。

事務局 小学校へは夏休みのお便りの中で，ポスターや作文等のお便りがA3用紙くらいでまとめて案内され，そのテーマにごみやマナー，自然環境が記載されて募集がかかっています。

森田委員 子ども環境作文コンクールの「私の好きな芦屋の自然」のように，もう少しテーマを絞れば，この会議のテーマに沿うような作品が出てくるかもしれません。今の子供達は，自然環境の保全というと地球温暖化を思いつく子が多いかもしれません

ね。テーマをもう少し絞ったらいいと思いました。

事務局 私も思いました。ゴミのポイ捨てが多いなという印象です。

森田委員 絵の出来は素晴らしいですが、我々が主催している環境フェスタに展示するには、テーマが違うのかなと思いました。

会長 芦屋市に特化した作品だといいですね。ポイ捨ては世界共通ですから。

事務局 そうですね。たくさん集めようと思うので、大きな枠で募集していますが、環境づくり推進会議賞ですから、市内在住の小中学校を対象に、芦屋のお気に入りの風景や遊んだ思い出などをテーマにして、個別で作品を持ってきていただくと違ってくるのではないかと思います。

森田委員 昨年までは、同じテーマで募集しても、芦屋の自然を取り上げた作品が多かったのですが。やはりコロナの影響で、外出が少なかったからでしょうか。昨年はもう少し多かったですよね。今回は極端でしたね。

副会長 目的を分けた方が、集中して描けるのかなと思います。ざっくりしていますが、どのテーマについて描いているのか集計すると、今、子供たちが何に関心持っているのか、分かるのではと思いました。

我々は、町中の整備やごみ捨てだけでなく、できればもっと芦屋の自然環境を楽しんでもらえるような、そういうテーマを子供達に意識してもらえるといいのかなと思いました。また、作文もありましたが、自然環境について、ゴミのポイ捨てや海を汚すなどは学問的な内容ですよね。自分の経験でなく、他の人が言っていることだけが頭に入って描いている子が多いのではないのでしょうか。その点が、今後の環境教育で注意する必要があるのではないかと思います。言葉だけ聞いて描いていますね。

井岡委員 同じような意見になりますが、子供達は、環境と聞いてもイメージするものがそれぞれ違います。子供達の中に大切にしたいものなどあって描いています。だから、我々が求めているものにならないと思います。子供たちのイメージを同じベクトルに持っていくようにしないと、我々が求めているものが集まらないと思います。一人一人のイメージを募集するときに同じようにしないと。先ほど、子供達は外に出て遊んでないとおっしゃっていましたが、子供達は芦屋の中で好きなところが決まっています。今、北館1階の展示コーナーで、芦屋の好きな場所について英

語でスピーチする動画を紹介しています。子供達に募集したとき、自分の好きな場所を英語で紹介しようというテーマに沿って、イメージするので、募集した結果、一人一人違い、独特の考えが表れたので、そこは、大切にしたいと思えます。以上のように、募集する際は、我々が子供達を同じ方向に向けてあげれば、環境づくり推進会議が求めているものが集まってくると思えます。

半田委員 昔、環境省主催で、「私の散歩道」というコンクールをおこなっていました。絵一枚と作文とセットでおこなっていました。芦屋市でも、できたらなと思えます。

大脇委員 ポスターについては、環境処理センターが主催ですので、どうしてもそっちに偏ってしまうと思えます。せつかく、環境づくり推進会議賞があるので、テーマの中に入れてもらうのか、あるいは、いくつかのテーマを設け、環境についてなんでもいい、というようにすれば、子供達が様々な方向性を示し、とてもおもしろいと思えます。環境といったときに、なにを環境と思って描いてくるのかおもしろいと思えます。もし、来年、募集するときに、募集案内についてこちらでも手を加えて、皆様と一緒に考える時間があればと思えます。

事務局 募集の文章は、変えたとしてもどうでしょうか。学校は配布物が多いので、小さな枠に凝縮して入るだけなので、本当に一行程度です。「平和」とか「法律」などといったキーワードが、一枚ものの夏休み募集一覧に作られて入れられます。ですが、これだけのポスターを見る機会というのは、今、子供達が何を考えているのか分かる良い材料になると思えます。これまでのポスター展をおこないつつも、先程、半田先生がおっしゃっていたように、プラスオンで環境課が独自でビラを配り、「環境づくり推進会議賞」を実施し、今回の審査と一緒にすることの方がいいのではと思えました。いきなり新しいことをするとしても、応募が来るか来ないかも分かりません。半田委員がおっしゃった「私の散歩道」も素敵ですし、募集対象に高校生を入れても良いのではと思えました。素敵な作品をたくさん集めるような仕組みづくりは来年やってみたいと思えました。小学校については、環境課だけの話だけでなく、夏休み前はいろいろあります。また、保護者が見るのに、一枚ものだと把握は難しいと思えます。募集一覧の中に詳細な説明を書くのは難しいです。現在のポスター展をおこないつつ、プラスで募集するのが良いと思えます。例えば、作文コンクールのチラシに付け加える方法もあると思えます。

森田委員 詳細はいらないと思えます。先程の一枚ものの募集一覧に、テーマとして入っていますが、テーマが曖昧だから絞り切れていないわけですから。作文は、「私のお

気に入りの芦屋の自然」としておりテーマが具体的です。仮に、そのようなテーマを設定すれば、作品が集まると思います。現在のテーマはどうでしたか。

事務局 「住みよい芦屋をつくる」ポスター展ですね。テーマが「環境問題とごみの減量」です。

井岡委員 今、テーマが二つありましたよね。そこに、「自然を守る」みたいに一文入れてもらえば、そのようなポスターを描いてもらえるとと思います。先程おっしゃっていたように、小学校の夏休み前は配布物などたくさん来ます。子供達は、選んでいる場合じゃなく、興味を持ったところだけ読み、選んで描きますので、パッと目につくものであれば、選んでくれると思います。学校では、先生も説明しませんので。

事務局 でしたら、テーマのところに新たに、「自然を守る」などのように追加するように来年はおこないたいと思います。

会長 来年はそうにしたいと思います。よろしく願いいたします。

副会長 関係あるか分かりませんが、私の好きな自然を市民にアピールできる場があれば良いかもしれませんね。

大脇委員 もし、するのでしたら、環境作文とポスターを環境課独自でおこなう必要がありますね。それをホームページに掲載するなど

副会長 環境づくり推進会議としては、独自の目的をもって選んでみる必要があると思います。次回からは、そういったことも考えていければと思います。

会長 ありがとうございます。それでは、次の議題について、事務局から説明願います。

事務局 二つ目に、令和3年度子ども環境作文コンクールの選考結果についてです。今年度は23名の方から応募がありました。皆様には10点満点で採点いただき、合計点数順に並べた結果、【資料②順位表】のとおりとなりました。最優秀賞は最高得点105点の方で決定したいと思いますので、残りの優秀賞・佳作について決めたいと思います。点数順に見たところ、100点台の方が3名、以下98点～92点の方が5名です。また、併せて展示作品も決めたいと思います。昨年度と同様に、今年度も入賞作品については、市役所での展示を考えています。展示場所は、市役所北館1階の行政情報サービスコーナー前を予定しています。【資料③作文展示

【昨年度】のとおり、展示スペースを考慮すると作品は8点～9点が上限です。例えば、優秀賞を100点台の3名にした場合、佳作の展示スペースを考慮した場合、4名が限度となります。そのため、98点～94点の3名が佳作になります。また、104点と101点の2名を優秀賞にした場合、100点～92点の6名が佳作になると考えていますが、いかがいたしましょうか。

会 長 ありがとうございます。では、作文コンクールについて、優秀賞・佳作はどのようにいたしましょう。また、展示作品は何点にいたしましょう。

森田委員 作文の上限は、4枚でしたか。5枚以上はいますか。

事務局 いいえ。みなさん、2～4枚で1枚の画用紙に収まり、大丈夫です。

森田委員 一番左側の下には、何を貼っていますか。

事務局 スペースがありましたので、作文コンクールのチラシと表彰式の様子を貼りました。

森田委員 優秀作品を3点にすると、優秀賞の展示スペースを2列使うことになるのですね。

事務局 そうですね。また、3列にすると下になり見にくくなります。

森田委員 優秀賞と佳作を同じ列に貼ると、混在しておかしくなりますか。

事務局 不可能ではないです。作品の周りは縁取りをしますので。

森田委員 92点と91点の何が違うか分かりませんね。95点がひとつの区切りにはなりますが、95点で線を引くのは難しいですね。

事務局 そうですね。

会 長 作文は、打ち直していますか。

事務局 昨年度は、打ち直しましたが、今年度はそのまま拡大コピーをする予定です。

会 長 少し小さくしたら、読みにくくなりますか。

事務局 もっと大きくはできます。また、筆圧が薄い方もいますが、濃くなるようコピーします。事務局で工夫します。

大協委員 パネルとパネルはまたがっていますか。

事務局 またがっていないです。

大協委員 またがっていいのであれば、数は少ないですが、100点台の優秀賞が3つ、94点までの佳作3つで2枚ずつ使うと、貼れるかなと思いました。

井岡委員 掲示の仕方、今、「芦屋市環境づくり推進会議主催」、「環境づくり推進会議賞」の2枚を天井下に横向きにすれば、展示スペースが1枚空くと思いました。そうすれば、9枚は貼れると思います。

事務局 そうですね。新たに2点貼ることができますね。でしたら、最優秀賞が1点、優秀賞が3点、佳作が5点貼れますね。

森田委員 92点と91点の差はなんでしょうか。その下の88点となると少し差が開きますので、分かりますけど。

井岡委員 一番左端のテカテカしたところは何でしょうか。そこに貼ることができれば、3枚プラスできるかなと思いました。

事務局 これは、石の壁ですね。本来、展示スペースではないと思います。

井岡委員 そこに貼ることができれば、90点台までは全て貼れると思いました。

事務局 もし、用地管財課に確認して、石の壁に貼ることが可能であれば、貼ることにしますか。

井岡委員 先程からおっしゃられている92点と91点の差を考慮した場合の話ですから。

森田委員 景品等の予算は大丈夫ですか。

事務局 今年は、昨年度努力賞で使用した水晶が余っていますので、大丈夫です。また、水晶を入れる袋ですが、透明の袋から紙のピローケースにしています。

森田委員 図書券より、水晶の方が良いと思う方も出てくるかもしれませんね。

事務局 そのときは、図書券と水晶を交換するつもりです。

副会長 作文がたくさん展示されていると、市民の方がしっかり読めるかなという不安があります。もう少し絞った方が良くかなと思いました。本当は、全員に展示させてあげたいですが。

会長 点数は掲示しますか。

事務局 いいえ、しません。

会長 だとすれば、点差などは分からないですね。

森田委員 採点は10点満点でしたよね。

事務局 そうですね。委員12名で採点していただきましたので、12で割ると平均が出ます。

森田委員 120点満点とすると、8割だと96点がひとつの目安になりますね。

副会長 バランスを考えると、優秀賞が3点となると、佳作はそれ以上の数はほしいですね。96点で切ると、優秀賞が3点で佳作は2点になります。もし、優秀賞が3点となると佳作は5点必要かなと思います。

事務局 そうですね。先程、井岡部長がおっしゃっていた、タイトルを横向きにすれば9点貼ることができますので、最優秀賞1点、優秀賞が3点、佳作が5点でよろしいでしょうか。

副会長 その方がバランス良いと思います。

会長 ありがとうございます。では、タイトルを横に貼り、最優秀賞は1点、優秀賞は3点、佳作は5点とし、市役所で展示する作品は9点とします。
次に、その他について事務局からお願いいたします。

事務局 次回は、今年度の環境フェスタについて取り決めたいと思います。ただ、新型コ

ロナの状況と市民センターの運営状況にもよります。現在のところ、多目的ホールはワクチン接種の関係で使用できるか未定です。また、11月の会議でお知らせいたします。なお、現在の第11期環境づくり推進会議委員の皆様は、今年度の11月末をもって任期が終わります。そのため、次回の推進会議が最後となりますので、是非、次回はご参加いただければと思います。

次回の会議は、11月末を予定に日程調整させていただきますので、ご確認よろしくお願いたします

会 長 当初予定していた議事は全て終わりましたが、他に何かございますか。他に何か全体をとおして質問等あればお願いします。

副 会 長 現在、「芦屋でみることのできるおすすめのおすすめの芦屋の自然」をホームページに掲載していますが、閲覧数はどのような感じでしょうか。なかなか、ページまで辿り着きにくいでしょうか。

事 務 局 閲覧数については、次回までに広報国際課に聞いてみます。

副 会 長 秋は紅葉がありますので、楽しんでもらえたらなと思います。また、芦屋市内の公園も紹介し、市民の方にもっと芦屋の自然に興味を持ってもらえればと思います。

半田委員 今でしたら、仲ノ池のドングリ広場でドングリ拾いをしていますよ。

会 長 他に何かございますか。ないようでしたらこれで、第13回環境づくり推進会議を終了します。ありがとうございました。